

令和6年6月17日

各所属長 殿

弘前市陸上競技協会

会長 對馬 拓

( 公印省略 )

### 第2回弘前市夏季陸上競技大会について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、標記大会を別紙実施要項のとおり、8月10日(土)に弘前市運動公園陸上競技場において開催することになりました。

つきましては、貴管下競技者の大会参加について、格別のご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

尚、第43回青森県小学生秋季陸上交流大会津軽南ブロック予選会と同日開催となりますので、ご了承の上でお申し込みくださるようお願いいたします。

問い合わせ

弘前市陸上競技協会 競技部 大澤 次郎

Mail : jiro@seiai.ed.jp

TEL : 090-1375-2097

## 第2回弘前市夏季陸上競技大会 実施要項

### 第43回青森県小学生秋季陸上競技交流大会 津軽南ブロック予選会 [同日開催]

〈主催〉 弘前市陸上競技協会  
〈後援〉 弘前市・弘前市教育委員会・(公財)弘前市スポーツ協会  
(株)陸奥新報社・(株)東奥日報社

- 期 日 令和6年8月10日(土) 開始式 8:30 競技開始 9:00
- 会 場 弘前市運動公園陸上競技場
- 種 目  
[中学男子] 100、200、800、1500、110H、4×100R、走高跳、走幅跳  
砲丸投(5.0kg)  
[中学女子] 100、200、800、1500、100H、4×100R、走高跳、走幅跳、砲丸投(2.72g)  
[一般高校男子] 100、200、800、1500、110H、4×100R、走高跳、走幅跳  
砲丸投(一般7.26kg、高校6.0kg)、円盤投(一般2.0kg、高校1.75kg)  
やり投(0.8kg)  
[一般高校女子] 100、200、800、1500、100H、4×100R、走高跳、走幅跳  
砲丸投(4.0kg)、円盤投(1.0kg)、やり投(0.6kg)
- 競技規定 2024年度日本陸上競技連盟規則による。
- 競技方法 (1)トラック競技は予選を行わず、すべてタイムで順位を決定する。  
(2)フィールド競技(走高跳以外)は、3回の試技で順位を決定する。
- 参加資格 (1)弘前市内の中学・高校・大学の所属で登録していて、6月30日(日)までに青森陸上競技協会(NANSシステム)に競技者登録をしていること。  
(2)弘前市所在のクラブチーム所属で登録していて、6月30日(日)までに青森陸上競技協会(NANSシステム)に競技者登録をしていること。  
(3)その他の一般競技者は弘前市内に在住していて、6月30日(日)までに青森陸上競技協会(NANSシステム)に競技者登録をしていること。
- 参加制限 (1)1人1種目(リレーは除く)参加人数は制限なし  
(2)リレー競技 1校から1チーム(6名以内)
- 参加料 (1)1種目 800円 リレー 1000円  
(2)申し込みと同時に所属名(一般は個人名)で振り込むこと。

みちのく銀行城東支店	口座番号 2019377
青森銀行弘前東支店	口座番号 1360536
名義(共通)	弘前陸協財務部長 山本 昭輝

- 連絡先 財務部 山本昭輝 TEL 090-1939-4457

## 9 申込方法

(1) NISHI の NANS21V システムを利用して大会申込をしてください。

NISHI スポーツ NANS21V URL: <https://nishi-nans21v.com/>

Web システムで申込をした後、「申込一覧表」を出力し下記アドレス（大澤）へメールで送付すること。

(2) **申込開始**            7月 1日（月） 0時  
**申込期限**            7月 12日（金） 24時   （締め切り後は受付しません）

※申し込みは7月1日（月）の午前0時開始で、7月13日（土）の午前0時で終了となります。エントリー作業の途中でも終了となるので注意してください。

(3) 問い合わせ 弘前市陸上競技協会 競技部 大澤 次郎  
Mail : [jiro@seiai.ed.jp](mailto:jiro@seiai.ed.jp) TEL : 090-1375-2097

10 表彰 第1位～8位までを表彰する。

## 11 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守して、個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像、写真、記事、記録等は、主催者が承認した第三者により、大会運営及び宣伝等の目的で大会プログラムやポスター等の宣伝材料、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等の媒体に掲載することがある。

## 12 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 引率責任者は生徒のすべての行動に対して、責任を負うものとする。
- (3) 本競技場での練習は 8:25 までとする。また、跳躍競技と砲丸投については競技準備に入る前の時間帯に限り練習できるが、**現場には必ずチーム監督者が立ち会い責任を負うものとする。**  
**※特に砲丸投の練習の際は、投てき前に必ず声がけをし、補助者及び周囲に注意を促すこと。**
- (4) 円盤投とやり投の練習は競技開始前に審判員の指示で行う。競技場外での練習は危険防止のため禁止する。
- (5) 競技場は全天候型舗装なので、スパイクのピンは 9mm 以下を使用する。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以下とする。
- (6) 靴底の最大の厚さは、競技規則 TR5.2 により 800m 以上のトラック種目と三段跳は 25mm 以下、その他のトラック種目（リレーを含む）とフィールド種目は 20mm 以下とする。
- (7) 競技用具は競技場に備え付けたものに限る。
- (8) 走幅跳は計測記録を設定して実施する。
- (9) プログラムは参加数により各学校に配付するが、その他は実費で販売する。
- (10) 大会当日は顧問並びに競技者には、審判・補助員で大会運営にご協力いただきますので、よろしくお願いいたします。
- (11) 監督コーチ・競技者は、IDカードを携帯してください。
- (12) 開場時刻は6時30分とします。

※ 前日までの場所取りは禁止します。（運動公園使用料が発生します）